



1



2



3



4



5

## アートライブラリー・プログラム

### Art Library Programs

2007年度より読み聞かせと作品鑑賞をつなげた鑑賞教育プログラム「絵本を読もう」を継続的に実施している。ライブラリアンとキュレーターやエドゥケーターが協働してプログラムをつくりあげ、参加者がともに美術館に興味・関心を持って過ごせることを目的とする。

プログラムでは、展覧会やテーマに沿った絵本の読み聞かせなどを行った後、担当キュレーターやエドゥケーターとともに作品鑑賞や造形活動、館内外の探検等を行う。絵本という入口が小さな子ども連れで来館することへの抵抗感を減らし、子どもと大人と一緒に美術館を楽しめる機会となっている。

また、2018年度は約10年ぶりに新規ボランティアを受け入れ、活動内容を拡充した。

(木真友里)

Ongoing since fiscal 2007, the “Let’s Read Picture Books” program combines the reading of picture books to children by a librarian with artwork viewing. The program is created collaboratively by librarians, curators, and educators with the aim having participating children develop an interest in the art museum.

In the program, the children read aloud from picture books related to the exhibitions and their themes, and then engage in art appreciation and creation activities along with the coordinating curator and educator, and explore the art museum. The picture book approach reduces small children’s resistance to visiting the museum and provides them with opportunities to enjoy the museum along with adults.

In fiscal 2018, we furthermore accepted new volunteers, for first time in about 10 years, and expanded the content of the activities.

(KISADA Yuri)

- 1-3. 絵本を読もう「キッズスタジオ プログラム」とともに活動風景  
(1はおさんぼ、2-3はお魚版画)
- 4. 絵本を読もう「アイ・ジョー・クリスティン 霊性と寓意」とともに活動風景
- 5. 絵本を読もう「アベルト08 七瀬綾乃」とともに活動風景
- 1-3. Let’s Read Picture Books for “Kid’s Studio Program” activity scene  
(1: taking a walk, 2-3: fish prints)
- 4. Let’s Read Picture Books for “Ay Tjoe Christine: Spirituality and Allegory” activity scene
- 5. Let’s Read Picture Books for “Aperto08 NANAKARAGE Ayano” activity scene

## アートライブラリー・プログラム

Art Library Program

「絵本を読もう」※全て料金無料

「キッズスタジオ プログラム」とともに

2018年5月26日(土)

参加：9名

・わらべうた「おてぶし」

・絵本『ぞうくんのさんぽ』

作・絵：なかの ひろたか(福音館書店、1977年)

・絵本『ちいさなき』

文：神沢 利子／絵：高森 登志夫(福音館書店、2009年)

・ワークショップ：春のまるびいをおさんぽしよう

「DeathLAB:死を民主化せよ」とともに

2018年8月24日(金)

参加：11名

・わらべうた「ぼつつんぼつぼつ」

・絵本『なきすぎてはいけない』

作：内田 麟太郎(岩崎書店、2009年)

・絵本『いのちのカプセル まゆ』

写真・文：新開 孝(ポプラ社、2008年)

・作品鑑賞：DeathLAB:死を民主化せよ

「アペルト09 西村有 paragraph」展とともに

2018年12月15日(土)

参加：4名

・わらべうた「いっぼんぼし」

・絵本『ふゆのゆうがた』

作：ホルヘ・ルハン／絵：マンダナ・サダト／

訳：谷川 俊太郎(講談社、2009年)

・絵本『このみち』

作：内田 麟太郎／絵：たかす かずみ(岩崎書店、2015年)

・作品鑑賞：長期インスタレーションルーム

西村有作品

「アペルト08 七瀬綾乃」とともに

2018年6月23日(土)

参加：13名

・わらべうた「ぐーちよきばーでなにつくろう」

・絵本『バナナじけん』作：高島 那生(BL出版、2012年)

・絵本『きがきじゃない』

作・絵：アントワネット・ポーティス／訳：中川 ひろたか

(光村教育図書、2008年)

・作品鑑賞：長期インスタレーションルーム

七瀬綾乃作品

「起点としての80年代展」とともに

2018年10月6日(土)

参加：8名

・わらべうた「きびだんご」

・絵『だん!だん!だん!だん!ねんどマン』

作：おかい みほ(ちいさなかがくのとも 2013年12月号)

(福音館書店、2013年)

・絵本『ジャリおじさん』

作・絵：おたけ しんろう(福音館書店、1994年)

・作品鑑賞：展示室6 中原浩大《夢殿》他、展示室13

「邱志杰(チウ・ジージェ) 書くことに生きる展」とともに

2019年1月26日(土)

参加：10名

・わらべうた「いっぼんぼし」

・絵本『ぼくはぼくのえをかくよ』

作：荒井良二(学研、2010年)

・絵本『ほしとたんぼぼ』

作：金子みすゞ／絵：上野 紀子(JULA出版局、1985年)

・絵本『せん』作：元永 定正(福音館書店、1992年)

・作品鑑賞：展示室11前

《邱志杰の解釈による上元灯彩図》一部、  
市民ギャラリー A東側通路《世界庭園地図》

「キッズスタジオ プログラム」とともに

2018年7月21日(土)

参加：31名

・わらべうた「あじのひらき」

・絵本『さかなってなにさ』

作・絵：せな けいこ(金の星社、1976年)

・絵本『魚がすいすい』作・絵：ツペラ ツペラ

(tupera tupera) (プロンズ新社、2011年)

・ワークショップ：

「アイ・チャー・クリスティン 霊性と寓意」とともに

ひっかき版画水族館(ドライポイント・アクアリウム)

「オープンまるびいスペシャル

アートライブラリーに行ってみよう!

2018年10月20日(土)

参加：17名

・わらべうた「はじまるよ」

・絵本『うみのどうぶつとしょかんせん』

作：菊池 俊／絵：こば ようこ(教育画劇、2012年)

・絵本『ヒミツのトビラ』

作：長田 真作(高陵社書店、2018年)

・ワークショップ：アートライブラリーに行ってみよう!

「コレクション展 アジアの風景／粟津潔、

マクリヒロゲル5」とともに

2019年2月23日(土)

参加：14名

・わらべうた「ぼつつんぼつぼつ」

・絵本『まるのおうさま』

作：谷川 俊太郎／絵：粟津 潔(福音館書店、1971年)

・絵本『おんがくぐーん!おんがくのほん』

編集：林 光、山住 正己、佐藤 信、

粟津 潔(ほるぶ社、1794年)

・作品鑑賞：展示室1、粟津潔 マクリヒロゲル5

「アイ・チャー・クリスティン 霊性と寓意」とともに

2018年8月7日(火)

参加：15名

・わらべうた「あじのひらき」

・絵本『さかなはさかな』

作・絵：レオ・レオニ／訳：谷川 俊太郎(好学社、1975年)

・絵本『ととちゃん みーつけた』

作・絵：新井 洋行(フレーベル館、2016年)

・作品鑑賞：展示室14

「コレクション展 アジアの風景／粟津潔、

マクリヒロゲル5」とともに

2018年11月17日(土)

参加：5名

・わらべうた「おてぶし」

・絵本『さわる』

文：よします ごうぞう／絵：あわず きよし

(日本アリタニカ、1983年)

・小説『アフリカの民話 人くいお母さん』

再話：立石 巖(太平出版社、1971年)

・作品鑑賞：展示室1、粟津潔 マクリヒロゲル5

「キッズスタジオ プログラム」とともに

2019年3月16日(土)

参加：22名

・わらべうた「ぼとんとんとんとんひげじいさん」

・絵本『わたしのワンピース』

作：にしまき かやこ(こぐま社、1969年)

・絵本『いろいろな本』

作：エルヴェ・テュレ／訳：谷川俊太郎(ポプラ社、2014年)

・ワークショップ：型染めで描こう!